

牧之原市多目的体育館（仮称） ネーミングライツ・パートナー^(※)が決定！

※命名権者



Gas One
Gas One アリーナ 牧之原

看板設置イメージ図 ※看板デザインは変更になる可能性があります。

市では、令和6年度の開館に向けて、「牧之原市多目的体育館（仮称）」の整備を進めています。今回、体育館の愛称とネーミングライツ・パートナー（株式会社サイサン）が決定しましたのでお知らせします。

お問い合わせ スポーツ推進課
政野隆輔 ☎2643

多目的体育館は、平時には市民スポーツや交流の場として利用することができ、原子力災害時には要配慮者を受け入れる「放射線防護施設」としての機能を併せ持っています。

市の新たな財源を確保しつつ、より市民に親しんでもらい、市民サービスの向上および地域経済の活性化を図ることを目的に、今回初めてネーミングライツ制度を導入し、今年1月から3月まで体育館のネーミングライツ・パートナーを募集しました。

株式会社サイサンから応募があり、審査委員会でも審査した結果、優先交渉権者として選定され、愛称が「Gas One（ガスワン）アリーナ 牧之原」に決定しました。

「ネーミングライツ」とは、市の所有施設などに企業名や商品名などを使用した通称や愛称を付けることができる権利（命名権）のことです。市は、その権利の対価を得て、施設などの維持管理や利用者のサービス向上に役立てていきます。

市は5月26日、体育館の愛称決定に伴い、株式会社サイサンをネーミングライツ・パートナーとする協定を締結しました。同社の川本武彦代表取締役社長は「いろいろな形で地域と関わっているが、ネーミングライツ・パートナーは初めてで非常に意味深いもの。これをきっかけに市に貢献し、今後この地域で何かできないかを一緒に考えていきたい」と述べ、杉本市長は「互いに連携し合いながら、多くの人に親んでいただき、訪れてもらえるような体育館にしたい」とあいさつしました。

<ネーミングライツ・パートナー>

株式会社サイサン（さいたま市大宮区）LPガス販売事業者として市内に営業所を有し、永く地域に貢献されており、市内で開催されるスポーツ大会などにも積極的に協力しているなどの理由からパートナーとして選定されました。



協定締結式での署名
川本代表取締役社長^⑤、杉本市長

伊藤園お〜いお茶杯 第64期王位戦 七番勝負 第6局の開催地に2年連続で牧之原市が決定！



「お〜いお茶杯第63期王位戦」七番勝負第5局の様子。藤井王位^④と豊島九段^⑥（写真提供：(公社)日本将棋連盟）

日本将棋連盟および新聞三社連合（北海道新聞社、中日新聞社、西日本新聞社）が主催する棋戦「伊藤園お〜いお茶杯第64期王位戦」第6局の開催地に、2年連続で牧之原市の平田寺（大江区）が選ばれました。第6局の開催日は、9月5日^①、6日^②の予定です。

王位戦は、将棋の8大タイトル戦の一つで、2日制で7番勝負が行われます。また、第62期からは緑茶飲料「お〜いお茶」を製造販売している株式会社伊藤園が特別協賛しています。

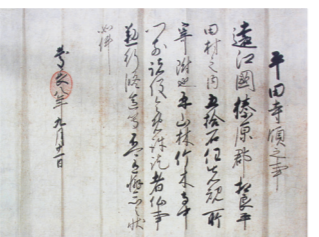
挑戦者決定戦に勝利した佐々木大地七段が、現タイトル保持者である藤井聡太王位に挑戦します。

王位戦は、先に4勝した方がタイトル獲得となるため、第6局の開催は各対局の結果次第になります。前回は第5局として行われた本市での対局を制し、藤井王位が防衛しましたが、今回はどのような展開になるでしょうか。

第1局は、7月7日^③、8日^④に愛知県豊田市で行われます。両者による白熱した勝負に期待しましょう。

*各種イベントは現在調整中です。続報をお待ちください。

平田寺と徳川家康公の関係



平田寺に伝わる家康公の古文書

対局会場となる平田寺は、田沼意次侯の御位牌をまつる香華寺として知られていますが、今年の大河ドラマの主役で、将棋の愛好家だった徳川家康公ともゆかりの深いお寺です。

寺伝によれば、家康公は戦国時代の兵火で危機に瀕した平田寺を憂い、親交のある清庵宗徹禅師を遣わして復興させたと伝えられています。



問い合わせ
社会教育課 荒川元喜・長谷川倫和
☎2646